

SAGA2024 多久市実行委員会設立趣意書

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

近年、少子・高齢化など社会環境の急激な変化に伴い、健やかな心身づくりや、生きがいづくりにもつながるスポーツの重要性が再認識され、誰もが気軽に参加できるスポーツ環境づくりと、「スポーツを する 育てる 観る 支える」といったスポーツ文化の裾野の拡大が求められています。

このような中、昭和51年以来48年ぶりに、我が国最大かつ最高峰のスポーツの祭典である第78回国民スポーツ大会が、令和6年に佐賀県、そして多久市においても開催されることになりました。本市においては弓道競技、スポーツクライミング競技の会場となることが決定しています。市民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツ活動の普及・発展に大きく寄与するとともに、交流人口の増加や市の活性化に繋がる絶好の機会であります。

歴史と文化、豊かな自然など、多久市ならではの個性と魅力を全国にアピールすることは、市が掲げる「緑園に輝くまち 多久 ～時流を感じる 文教・安心・交流・協働のまち～」の実現に向けても有意義なものと期待されます。

このような意義ある大会を成功に導くために、市民・関係団体・行政などが一体となって開催準備に取り組む必要があり、市民の総力を結集し、ここに各界の代表者の参画を得て「SAGA2024 多久市実行委員会」を設立するものであります。

令和3年5月18日

SAGA2024 多久市実行委員会設立発起人

多久市長 横尾 俊彦

多久市議会議長 野北 悟

多久市商工会会長 藤川 範史

(一財) 多久市体育協会会長 小野 茂

多久市副市長 荒瀬 弘之

多久市教育委員会教育長 田原 優子